

共用品推進機構だより 2017年03月31日 (50)

## 目次

### (223) 共用品推進機構関連記事

▽「ブログを更新しました！」

### (224) 製品関連記事

▽「水飲み、手洗い、車いすで楽／中村製作所」

▽「カラーバリアフリーの塗料／ソフト99コーポレーション」

▽「軽いベビーカーに新生児用／リッチェル」

▽「手ぶれ抑え上手にのり付け／トンボ鉛筆」

### (225) サービス関連記事

▽「ベルクが移動スーパーとくし丸と連携」

### (226) 行政関連記事

▽「高齢者見守りで 日本郵便と協定／浜松市」

### (227) 新刊紹介

▽『聴導犬くんれん生ふく』

▽『車いすはともだち』

▽『図説よくわかる障害者総合支援法 第2版』

▽『高次脳機能障害支援の道しるべ 学校生活編

復学日常・学校生活から進学までライフイベント別生涯サポートのヒント』

▽『発達障害のある子/ない子の学校適応・不登校対応』

▽『もっと知ろう発達障害のともだち 1 ADHDの友だち』

---

### (223) 共用品推進機構関連記事

▼「ブログを更新しました！」

・第14回福祉まつり／東京都千代田区

・桜が咲きました！

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

---

(224) 製品関連記事

▼「水飲み、手洗い、車いすで楽／中村製作所」

バリアフリー法に準拠した「水飲み WD-TA」。立ったままでも車椅子でも、らくな姿勢で手を洗ったり水を飲んだりできる。手洗い用の水栓レバーを長くし、軽い力でも扱いやすい。向かい側にある水飲み水栓は利き手や使う方向を選ばず、指先が不自由な人でも使いやすいダブルレバーの自閉式。排水管詰まりも解消した。

(日経MJ 3月29日14面より抜粋)

▼「カラーバリアフリーの塗料／ソフト99コーポレーション」

見分けやすい色にする塗料「チョット塗りペイント カラーバリアフリー」。対象物に筆でサッと塗るだけで、多くの人に識別しやすい色にするカラーユニバーサルデザイン(CUD)マーク認証商品。全5色。ほかにステッカータイプもある。

(日経MJ 3月29日14面より抜粋)

▼「軽いベビーカーに新生児用／リッチェル」

軽量ベビーカーの新作「カルガルー ファースト」。軽さで人気のベビーカー「カルガルー」に新生児から使えるA型モデルを追加。腰がすわる前から使えるタイプが欲しいという声に応えた。

地熱の影響を受けにくい51センチのハイシートや広い座面、蒸れにくい設計はそのままに、155度のリクライニングで快適な寝心地。全2色。

(日経MJ 3月29日15面より抜粋)

▼「手ぶれ抑え上手にのり付け／トンボ鉛筆」

小型テープのり「ピットエッグ」。持ちやすいよう小さく、丸みを帯びた形状にした。先端部が微回転して紙面にしっかり接着することで手ぶれを補正するため、不慣れな人でも上手にのり付けできる。縦にも横にも、のりを奇麗に引けるのが特徴。粘着力の強さでのりを3種類から選ぶことができる。本体の色も2種類ずつそろえた。

(日経MJ 3月31日12面より抜粋)

---

(225) サービス関連記事

▼「ベルクが移動スーパーとくし丸と連携」

埼玉県を中心に食品スーパーを展開するベルクは鴻巣市内で移動スーパー事業を始めた。全国で同事業を展開するとくし丸と連携して、外出しにくくなった高齢者など地域住民の利用を見込むとともに独居世帯の見守りにもつなげる。

とくし丸の移動スーパー事業は、ベルクなど地元スーパーの店舗を拠点に軽トラックをベースにした専用車両が肉、野菜などの生鮮食品や牛乳、豆腐などの日配品を積んで住宅地などを訪れる。

運転手はベルクが業務委託した個人事業主で、高齢者の自宅前などで販売し、注文も受け付ける。

専用車両1台が週5日、1日当たり35～40軒程度を回る。専用車両には約400品目、1000点の商品を載せ、店頭価格に10円を加算して販売する。

(日経MJ 3月31日9面より抜粋)

---

(226) 行政関連記事

▼「高齢者見守りで 日本郵便と協定／浜松市」

浜松市は日本郵便と包括協定を結んだ。現在の浜松市に合併する前に各市区町村が結んでいた協定を統合し、新たに高齢者や障害者などの見守りで協力する項目を加えた。災害時の対応でも相互協力する。浜松市内の郵便局は業務中、高齢者や障害者、子どもなどの異変に気づいた際に浜松市へ情報を提供する。災害発生時には避難所の開設状況や被災者の避難先リストを提供しあうほか、住民に向けた支援物資の情報などを郵便局に掲示する。

(日経MJ 3月31日9面より抜粋)

---

## (227) 新刊紹介

### ▼『聴導犬くんれん生ふく』

福島の原子力発電所の事故で人間が住めなくなった町。そこで生まれ、保護された白い犬のふくは、聴導犬訓練士のれなさんと出会い、訓練生になり…。聴導犬になるためのトレーニングにはげむ、ふくとれなさんの姿を描く。

作：鈴木びんこ（すずき・びんこ）

発行：新日本出版社

本体価格：1400円（税別）

ISBN：978-4-406-06088-2

### ▼『車いすはともだち』

みんなでつくる車いす、みんなで育むバリアフリーの明日。車いすメーカーのエンジニア、パラリンピックのメダリスト、車いす陸上をはじめた子どもたちに取材し、その思いや夢、活躍を紹介する。

著：城島充（じょうじま・みつる）

発行：講談社

本体価格：1200円（税別）

ISBN：978-4-06-287024-5

### ▼『図説よくわかる障害者総合支援法 第2版』

2018年に一部改正される「障害者総合支援法」。そのポイントを、支給決定・障害支援区分認定、相談支援、自立支援給付、地域生活支援事業、障害児

へのサービスなどの 71 項目にわたって詳しく解説する。

著：坂本洋一（さかもと・よういち）

発行：中央法規出版

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-8058-5482-2

▼『高次脳機能障害支援の道しるべ 学校生活編

復学日常・学校生活から進学までライフイベント別生涯サポートのヒント』

高次脳機能障害の子どもの学校生活面での対処の実際を詳述。復学、進学、就職といったライフステージごとに選択すべき課題を取り上げ、障害特性を踏まえながら、判断のポイントを解説。ダウンロードして使える支援計画書付き。

編著：長野友里（ながの・ゆり）

監修：深川和利（ふかがわ・かずとし）

発行：メディカ出版

本体価格：2800 円（税別）

ISBN：978-4-8404-6114-6

▼『発達障害のある子/ない子の学校適応・不登校対応』

小学生から高校生までの発達障害のある子も含めた学校適応・不登校の対策について、実際に現場で取り組まれてきた個別支援計画を作成できる専門家との連携など、不登校対応の優れた実践を多数紹介する。

編著：小野昌彦（おの・まさひこ）

著：小野昌彦（おの・まさひこ）ほか

発行：金子書房

本体価格：1300 円（税別）

ISBN：978-4-7608-9550-2

▼『もっと知ろう発達障害のともだち 1 ADHD の友だち』

発達障害を考え学ぶ本。ADHD をキーワードに、どうしたら子どもたちを導けるのか、就学前から中学校入学ごろの児童生徒を想定し、困った行動解決のためのノウハウを紹介する。知っておきたい基礎知識も収録。

編著：原仁（はら・ひとし） 笹森洋樹（ささもり・ひろき）

発行：合同出版

本体価格：2800 円（税別）

ISBN：978-4-7726-1303-3

---

（編集後記）

今回 50 回目となる一般社団法人婦人発明家協会主催「なるほど展」（商品化も夢じゃない発明展）が、3 月 5 日～11 日まで、東京千代田区にある東京交通会館で行われた。同会の募集に応募された多くの発明品の中から、選ばれた 31 点を説明パネル付きで展示。31 点の中には、障害の有無や年齢の高低にかかわらず使える共用品の要素を持ったものも多く並んでいた。

「自動硬貨仕分け財布」は、財布内にある異なる硬貨から、必要な硬貨をすぐ取り出せるように、硬貨を財布に入れる時、自動的に硬貨を分別し異なる場所に入れることができる優れたもの。

「お薬ホルダ」は、薬袋に関する 2 つの不便さを解決している。1 つは、片手が不自由な人が薬袋をこのホルダに立てかけることで、片手でもはさみで袋を切ることができる。もう 1 つは、ホルダの内側に粘着ゴムが付いているため、両側から指で押さえて離すと薬袋の口が広がり、カップで水を飲むような状態で粉薬をさらさらと飲むことができるのである。

同会の石原副会長に「障害の有無にかかわらず共に使える共用品も、不便さが原点」と伝えると、「婦人発明家協会と共通する部分がたくさんありますね。高齢者社会になった最近は特に、障害のある人、高齢者に対するモノが作品や商品で増えてきています。誰かの不便を解決したい、そしてその不便が解決し、使ってくれた人の喜ぶ顔をみるのが至福の時です」と、優しい笑顔で話してくれた。

話しているうちに、新年度早々、共用品推進機構の会議室で同会の会員の方々に、共用品の話をしていただくことになった。

明日から新年度。更に多くの連携を結んでいきたいと気持ちを新たにしている。（星川安之）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>